

**【空き家利活用推進型】京丹後市地域おこし協力隊募集！昔ながらの街並みが残る京丹後で、空き家という資源を未来に活かすまちづくりをしませんか。**

**（一社）丹後暮らし探求舎で、空き家の利活用を共に進める仲間を募集！**

京丹後市は、面積約 501.4k m<sup>2</sup>、人口約 5 万 1 千人（令和 5 年 9 月末現在）で、「海の京都」と呼ばれる京都府北部エリアの中でも最北端に位置しています。美しい海岸線とのどかな里山の風景、地域の風土に合った街並みが広がり、豊かな自然環境と四季の変化に富む日本海型気候に育まれてきた農林水産業や丹後ちりめんなどの織物業、観光業、金属加工業などが盛んなまちです。



空き家の増加や管理不全が全国的に問題となっていますが、京丹後市も例外ではありません。京丹後市が令和元年度に実施した空き家調査では、1,530 件の空き家が確認され、平成 29 年度に実施した空き家調査における空き家件数 1,089 件から 2 年で約 1.4 倍に増えています。市では、定住空き家情報バンクの設置運営や、所有者向け家財撤去補助金、移住者向け空家改修補助金の交付などにより空き家の利活用を促しているところですが、空き家利活用推進の動きを加速させるべく、（一社）丹後暮らし探求舎において、市の空き家相談窓口業務や空き家所有者・予備軍へのアプローチ、啓発業務等を行っていくことにしています。

令和元年度に実施した空き家調査では利活用可能な空き家は 1,123 件、市の定住空き家情報バンクサイトには常時 100 件程度の物件が掲載されていることを考えると、利活用できるにも関わらずその機会を逃している空き家が多く存在していることが分かります。（一社）丹後暮らし探求舎において、そういった物件の掘り起こしや空き家に関する相談対応、空き家所有者や空き家予備軍の方々へ向けた情報発信やイベント企画などを行う、空き家の利活用推進の担い手を募集します！



京丹後市内空き家のリノベーション事例

空き家を資源と捉え、循環する仕組みを作りたい！空き家を活用したまちづくりをしたい！！

杉板貼りと漆喰でつくられた古い建物が並ぶ街並みがまだまだ京丹後市には残っており、住宅や住宅に付帯している機織り工場を活用した新たな生業や移住者の住居など活用が少しずつ増えてきています。しかし、空き家が放置されて景観を損ねたり、放置されて悪くなってしまった家が壊され、空き地になってしまったり、街並みが変わりつつあります。空き家が悪くなって使えなくなる前に、資源として所有者、利活用者、地域にとって良い形で循環するシステムや活用方法など、一緒に考えていきませんか？



ここで果たしていただくミッションは…

#### ◎空き家の掘り起こし&情報収集（1年目）

空き家の相談や情報があれば、積極的に足を運んでもらいます。

#### ◎地域事業者、地域とのネットワークづくり（1年目）

地域の不動産、設計士、工務店、司法書士、地区区長さんなどを訪問し、関係の構築や空き家に関する知識を広げてもらいます。

#### ◎空き家所有者向け&利活用者&地域への情報発信、イベント企画

利活用された空き家の事例の発信や見学ツアーなどイベントを一緒に企画してもらいます。

#### ◎空き家の利活用推進のためのプロジェクトの企画（地域や仕事に慣れてきてやりたいことが見えてきたタイミング）

京丹後市の現況を把握し、先進地域の情報収集や視察などを踏まえ、京丹後市において空き家の利活用が推進される仕組みやプロジェクトを一緒に企画してもらいます。



## ～具体的活動の一例～

### ■相談業務

丹後暮らし探求舎での面談もしくは電話・メールなどで空き家所有者の相談受付&相談者の所有物件見学など

### ■空き家の条件整理

どのような条件で賃貸・売買するのか、何を準備していかなければならないか、どんな人にどのように利用して欲しいかなど、所有者と対話しながら条件を整理する

### ■空き家に関する業者や地域とのネットワークづくり、情報収集

不動産、建築業(設計、工務店)、税や権利(土地家屋調査士、司法書士など)、空き家が位置する地域のキーパーソン、市の関連部署(下水道、都市計画・建築住宅課など)などと連携し、情報を収集したり、どのような連携方法があるかなど良好な関係を築き、体制をつくる

### ■情報発信、啓発

物件情報、業者情報、活用事例などを整理し、情報発信したり、その情報を活用したイベントを企画し、空き家所有者や空き家を探している人への啓蒙を行う

### ■企画立案

この地域ならではの空き家を活用したプロジェクトや仕組み、チーム構築など、企画を一緒に考える

など

## ～勤務先「(一社)丹後暮らし探求舎」のご紹介～

丹後暮らし探求舎は、「丹後で自分らしい暮らしを楽しく探求する」をミッションに、2019年から活動を開始し、京丹後市へのU・Iターン等の移住相談、地域や人の案内、地域におけるキャリア相談や事業相談などを行っています。最近では、丹後ならではの魅力を地域の人や移住者と発見・開拓し、少しずつ形作るお手伝いもしています。

空き家に関しては、これまで移住希望者へのサポートとして空き家バンクを活用した物件探しや不動産業者への引継ぎ、地域の人との物件の掘り起こしや、DIYイベントや空き家活用事例をめぐるツアーの企画・サポートなどを行ってきました。

暮らしのこと、仕事のこと、協力隊任期後に向けても、最大限サポートします！私たちと一緒に、空き家を活用したまちづくりに取り組んでいきませんか？



丹後暮らし探求舎の相談員と事務所内の様子

## 【こんな人を探しています】

下記に関して熱い気持ちがあれば素人・未経験者でも大丈夫です！

- ・とにかく京丹後・丹後地域が好き
- ・老若男女、人と話すのが好き、話を聞くのが好き、集うのが好き（空き家所有者、地域、業者などとにかく対話がメインの仕事です）
- ・建物（特に古い建物）が好き
- ・建物の利活用に興味がある（リノベや空き家活用チームなど気になる事例がある、そういう建物のお店に行くのが好き、自分でも利活用して何かしたいと思ったことがある、など）
- ・不動産、建築、大工やDIYに興味があり仕事にできる可能性を探している
- ・一から学ぶ意欲がある（地域の不動産事情、物件の状態の目利きやリノベーションする場合にかかりそうな費用のイメージができる、権利や税、地域のことなど、学ぶことはたくさん！）
- ・情報収集が得意（物件情報、家主さん情報、事業者情報など、情報量が多い仕事になります）

あなたのやりたい事や夢を聞かせてください。ご応募お待ちしております！